

日本タイ学会 2019年度研究大会 全体プログラム

7月13日(土)

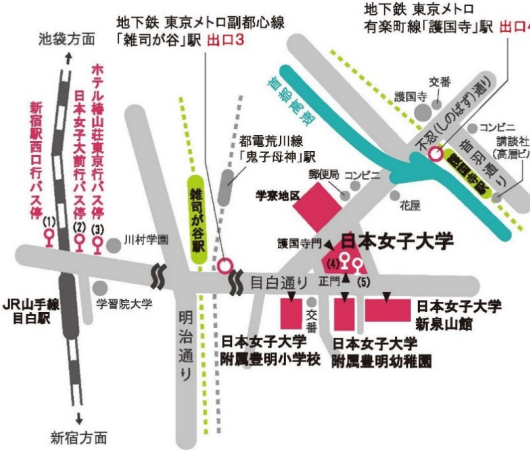
12:30-13:20	受付	
会場1 (百206教室)		
13:20-13:30	開会の辞	
【パネル1】 水資源管理と森林再生 (代表:尾中文哉、司会:末廣 昭)		
13:30-15:30	パネル1-1	Phadphon, Samruay The Dynamic of Local Community Management on Water Resources Management and Forest Restoration in Northern Thailand
	パネル1-2	馬場雄司 資源と文化をめぐる争い、そして都市と農村のすれちがい:北タイ、ナン県タイ-農村の事例
	パネル1-3	東 智美 住民組織と参加型水資源管理のあり方をめぐって:北タイのムアン・フアイ灌漑管理システムと政府灌漑事業の比較から
	パネル1-4	藤田 渡 暮らしのなかの「水」のゆくえ: 東北部・南部の農村から
15:30-15:45	休憩	
【パネル2】 タイにおける外国籍・無国籍児童の教育 (代表:森下 稔、司会:鈴木康郎)		
15:45-17:45	パネル2-1	野津隆志 タイにおける外国籍・無国籍児童の教育:タイの最底辺と最周縁における教育課題
	パネル2-2	馬場智子 Office of the Non-Formal and Informal Education (ONIE)と民間組織の連携状況
	パネル2-3	カンピラパー、スネート タイ北部チェンライ県における外国籍・無国籍児童生徒に対する教育の現状
	パネル2-4	森下 稔 タイにおける越境通学するカンボジア児童の教育の現状
18:00-20:00	懇親会	

【日程】 2019年7月13日(土)・14日(日)

【場所】 日本女子大学目白キャンパス百年館低層棟 (〒112-8681東京都文京区目白台2-8-1 <https://www.jwu.ac.jp/unv/access/>)

【参加費】 研究大会:(会員・非会員とも) シニア・一般・大学院学生:1000円、(会員・非会員とも) 学部学生:無料
懇親会:(シニア・一般) 会員:3000円、(学生以外の) 非会員3500円、(会員・非会員とも) 大学院・学部学生:1000円

【アクセスマップ】



【キャンパスマップ】



懇親会場
七十年館1F「ランチェ」
* 入口を入れて一階降りる

発表会場
百年館低層棟2F: 206, 207, 209 教室
理事会・会員控室・託児スペース
百年館低層棟2F: 演22, 23, 24教室
(予定)

7月14日(日)

会場1 (百206教室)		
9:30-10:05	個人1-1	山崎雅人 タイ語の視覚動詞の試行相文法化の展開
10:10-10:45	個人1-2	山下暁子 タイの音楽家ブラッド・シラバンレン (1912-1999) の研究:タイ音楽の実践者としての活動
10:50-11:25	個人1-3	宇戸優美子 タイ近代文学黎明期における英文学の影響と男女関係の描写:シーブーラー『限りなき愛憎』とマリ-コレリ『復讐(ヴェンデッタ)』の比較から
11:30-12:05	個人1-4	ボンサピタックサンティ、ピヤ 日本とタイのテレビ広告におけるジェンダー役割の比較
12:10-12:45	個人1-5	浅見靖仁 ラーマ10世即位後のネットワーク・モナーキーの変質
12:45-14:00	昼休み * 理事会 (演22教室)	
14:00-14:20	総会	
14:20-14:30	休憩	
【パネル3】 政治・経済・社会から迫る2019年総選挙 (代表:玉田芳史、討論:山本博史)		
14:30-16:30	パネル3-1	玉田芳史 2019年総選挙の政治的文脈
	パネル3-2	江川暁夫 新政権下での経済政策:成長戦略と貧困・所得格差対策を中心に
	パネル3-3	藤田 渡 「赤シャツ」農民がみた選挙:ウボンラチャタニ県のある村から
16:30-16:40	閉会の辞	

会場2 (百207教室)		
個人2-1	高田知仁	三木栄の事跡を追って
個人2-2	村嶋英治	『天田六郎氏遺稿、シャムの三十年など』にみる、1900-30年代の在タイ日本人医業者
個人2-3	タンシンマンコン、パッタジット	タノーム政権期におけるタイ中の相互認識と政策 (1963年-1973年)
個人2-4	重富真一	なぜ彼らは立ち上がったのか?: 1970年代タイ農民運動の農村における展開
個人2-5	Bowonthumrongchai, Thongchart	Rural-Urban Migration, agricultural development and Lewis turning point in Thailand

会場3 (百209教室)		
個人3-1	小堀栄子	日本在住外国人のヘルシー・マイグレーション効果研究:タイ人を対象とする質問票調査から
個人3-2	齋藤百合子	タイ籍漁船での労働搾取における人身取引課題:誰が被害者支援を担うのか
書評1	著者: 棕橋綾香 評者: 津村文彦	『タイの地獄寺』
書評2	著者: 矢野秀武 評者: 和田理寛	『国家と上座仏教:タイの政教関係』
書評3	著者: 山口雅代 評者: 加納 寛	『戦前・戦中のタイにおける日本語普及と諜報工作:チェンマイ日本語学校とインパール作戦』

【託児スペースについて】

両日とも発表会場の近くに託児スペースを用意しております。利用のご希望がおりの方や保育サービスが必要とされる方は、6月24日(月)までにJSTS2019@fc.jwu.ac.jpにメールでご連絡ください。